

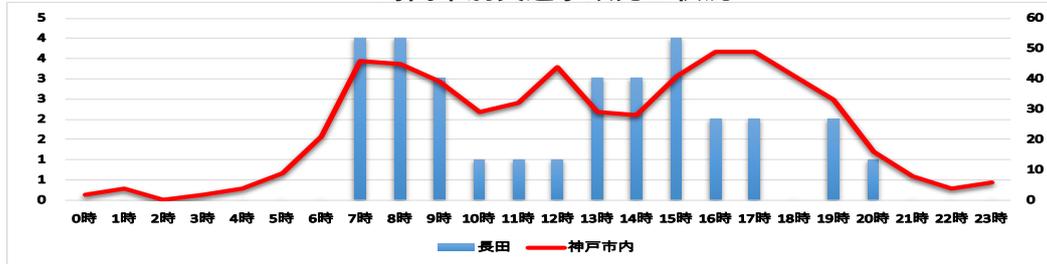
ながたの交通事故ミニ白書

令和7年2月末
長田警察署

○ 交通事故発生状況

年	区分	人身事故件数	自転車事故		死者数	負傷者数		物件事故件数		
			(件数)	(構成率)			重傷者数			
令和7年2月末		31	15	48.4%	0	34	3	244		
令和6年2月末		36	15	41.7%	0	41	2	262		
前年同期比		-5	±	0+	6.7%	±	0	-7+	1	-18

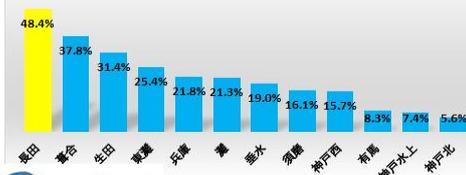
時間帯別交通事故発生状況



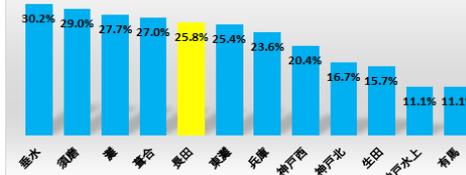
○ 関係事故件数 ※構成率（人身事故件数に占める割合）の高い順

区分	神戸市内		長田区				
	件数	構成率	件数	構成率	前年同期比	市内ワースト	
						R6	R7
二輪車	130	22.4%	8	25.8%	+ 6.4%	10	5
自転車	123	21.2%	15	48.4%	+ 6.7%	1	1
高齢者(65歳以上)	222	38.2%	10	32.3%	+ 1.7%	9	9

自転車関係事故占有率



二輪車関係事故占有率



○自転車は、ヘルメットを着用、交通ルールを守ろう！

春の全国交通安全運動

[運動期間] 令和7年4月6日(日)~4月15日(火)



子どもを始めとする歩行者が安全に通行できる
道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践

安全で安心な交通環境の実現

- 地域全体で通学道路・生活道路における見守り活動や家庭での交通安全に関する話し合いを活発にして、安全で安心して暮らせるまちを目指しましょう。
- 生活道路では、時速30キロ規制やスムーズ横断歩道[※]などを組み合わせた「ゾーン30プラス」の整備を進めています。

※スムーズ横断歩道とは…速度抑制効果の高い路面を盛り上げた「ハンプ」を組み合わせた横断歩道



歩行者も交通ルールを守ろう

- 横断時の「歩きスマホ」はとても危険です。歩行中はスマホ操作をやめ、周囲の状況に注意を払いましょう。
- 新学期が始まる春、子どもの飛び出しによる交通事故が多発傾向です。道路を横断するときには、必ず止まり、右、左、右をよく見て、車が来ていないことを確かめてから渡りましょう。

